

中古住宅・適合証明業務料金表 一般

20251001

株式会社西日本住宅評価センター

◆中古住宅(一戸建て等及びマンション)の料金(消費税込)

申請料金＝《基本料金》+《加算料金》(遠隔地の場合、別途交通費が必要。)

《基本料金》		料金(住戸あたり)
耐火構造若しくは準耐火構造(省令準耐火構造を含む)の住宅、又は耐久性基準に適合する住宅であることが確認できる場合 ※1		¥88,000 (*1)
上記以外	確認できる設計図書がある場合	¥99,000 (*1)
	確認できる設計図書がない場合	¥132,000 (*1)
《加算料金》		
適用条件		料金(住戸あたり)
フラット35S		¥22,000 × 選択基準数
維持保全型		¥5,500 × 選択基準数
中古プラス適用あり		¥22,000
*1		
耐震評価基準の確認を要する場合		¥60,500
耐震評価基準の確認は、建築確認日が昭和56年5月31日以前または登記事項証明書で表示登記の日付が昭和58年3月31日以前の場合、必要である。マンションの場合別途見積とする。		
(備考)		
※1: 設計図書以外に建設住宅性能評価書(劣化対策等級2以上に限る)、検査済証、新築時の適合証明書等(旧公庫・フラット35の利用が分かるもの)、火災保険証券、中古住宅構造確認書等がある場合。		

◆中古住宅(リノベ)の料金(消費税込)

申請料金＝《基本料金》+《加算料金》(遠隔地の場合、別途交通費が必要。)

《基本料金》		事前確認※1 (物件売買時)	適合証明 (リフォーム工事後)
【フラット35】 リノベ	下記以外	¥88,000	¥110,000 (*1・*2)
	【優良な住宅基準】(金利Bプラン)		¥132,000 (*1・*2)
	【特に優良な住宅基準】(金利Aプラン)	(*1・*2)	¥165,000 (*1・*2・*3)
リフォーム工事後に 一括して物件検査を 実施する場合 (買取再販に限る)	下記以外	—	¥165,000 (*1・*2)
	【優良な住宅基準】(金利Bプラン)		¥187,000 (*1・*2)
	【特に優良な住宅基準】(金利Aプラン)		¥220,000 (*1・*2・*3)
《加算料金》			
適用条件		料金(住戸あたり)	
中古プラス適用あり		¥22,000	
*1			
耐震評価基準の確認を要する場合		¥60,500	
*2			
耐火構造若しくは準耐火構造(省令準耐火構造を含む)の住宅、又は耐久性基準に適合する住宅であることが確認できる書類等がない場合		¥44,000	
*3: フラット35Sの技術基準に適合することを設計図書・計算書等で審査する場合、別途見積とする。			
(備考)			
※1: 事前確認が省略できる場合、適合証明はリフォーム工事後に一括して物件検査を実施する場合の料金とする。			
※2: 耐震評価基準の確認は、建築確認日が昭和56年5月31日以前または登記事項証明書で表示登記の日付が昭和58年3月31日以前の場合、必要である。マンションの場合別途見積とする。			

◆リフォーム融資(一戸建て等及びマンション)の料金(消費税込)

申請料金=《基本料金》+《加算料金》(遠隔地の場合、別途交通費が必要。)

《基本料金》	料金(住戸あたり)
リフォーム融資(一戸建て等及びマンション)	¥121,000
《加算料金》	料金(住戸あたり)
耐震改修工事※1	¥60,500
優良なエネルギー消費性能向上工事(グリーンリフォームローンSの要件に適合する工事)	¥55,000
部分的バリアフリー工事	¥11,000
ヒートショック対策工事	¥33,000
その他の融資対象リフォーム工事	¥11,000

※1: 耐震シェルター設置工事については、別途見積もりとする。

○再交付料(消費税込)

¥3,300 / 通とする。

○再検査料(消費税込)

¥44,000 及び別途交通費を追加する。